

科目コード 125638a

配当学年 3

科目名 韓国文化研究

教員名 古田 富建

【授業の到達目標及びテーマ】

朝鮮半島の様々な「文化」と文化にまつわるピックについて、特に日本のそれと比較しながら理解する。

【授業概要】

朝鮮半島の伝統文化から現代文化まで出来るだけ幅広いピック(家族を通じてみた韓国文化／朝鮮半島の年中行事／住環境／日本の中の韓国文化:在日コリアンについて／伝統芸能／現代文化:移民・多文化社会)を網羅的に学ぶ。理解を助けるために日本文化との比較もしながら解説する。

【準備学習】

韓国・朝鮮半島に関するニュースに意識的に触れること。

事前に配布するレジュメに目を通すこと。

授業中に配布する参考資料を読み込んでくること。

授業終了後に書いてもらうアクションペーパーを次の授業までに提出すること。

【授業計画】

1. オリエンテーション・現代日本に見られる韓国文化
2. 朝鮮半島の年中行事と休日
3. 韓国の住環境(伝統家屋から現代住宅まで)
4. 韓国の住環境(伝統家屋から現代住宅まで)
5. 家族を通じてみた韓国文化
6. 家族を通じてみた韓国文化
7. 伝統芸能について
8. 伝統芸能について
9. 現代文化:移民・「多文化」社会国家韓国
10. 現代文化:移民・「多文化」社会国家韓国
11. 世界遺産から見る韓国文化
12. 食文化:伝統料理とグローバル化する韓国料理
13. 在日コリアン文化
14. 在日コリアン文化
15. まとめと到達度の確認

【評価方法】

到達度の確認(80%):持ち込み不可

平常点(20%)

【テキスト】

レジュメ

(テキスト ISBN)

【参考文献】

授業中に紹介する

【オフィスアワー】

随時相談に載るが、月曜日が比較的時間がとれる。

アポイントを必ずメールで取ること。

【学生へのメッセージ】

韓国専攻(古田(富)ゼミで卒業研究に取り組む予定の者)志望者は必ず履修すること。

私語や携帯いじり、意図的な居眠りなど教員や他の受講生の授業の妨げになる行為を行う者に対しては厳しく対応する。

「韓国文化概論」の知識を前提に話をする。「韓国文化概論」を同時履修もしくは履修後に本講義を履修することを薦める。